

# こどもの城 ニュース

1997・2・15 No.73

発行／〔こどもの城〕広報部 ☎ 03-3797-5666  
〒150 東京都渋谷区神宮前5-53-1



## 遊 あそび 平早勉 の世界

週末のセントラル・パークはにぎやかです。男の子たちは野球に汗を流し、幼い子はたこ揚げに夢中、木々の間をりすがチョロチョロと遊んでいます。“レース”コースもあって、サイクリング、スケボー、ジョギングと思いに走っています。

ローラースケートで風を切っている女の子も気持ちよさそう！ すぐきな自由空間です。

(アメリカ・ニューヨーク)

手軽にだれでも挑戦できる!!

# 身近な道具で スポーツあそび

“スポーツ”というと、野球やサッカー、テニスなどを思い浮かべます。整備された広いグラウンドやコートで、グローブやラケットなどの道具を使ってゲームをします。専用の道具や場所が必要になるので、手軽には楽しめません。“あそび”の感覚で“スポーツ”を見直すと、身近にある棒切れや新聞紙などが、“スポーツ(あそび)の道具”に変身します。

今回は、ちょっとした工夫で、子どもでも大人でも、どこでも手軽にできる《スポーツあそび》を紹介しします。



## ボール

どこの家にも、1つか2つのボール(ピンポン玉、ゴムまり、ビーチボールなど)があると思います。大きさ、硬さ、はずみ具合などは違うかもしれませんが、“ボール”には変わりはありません。転がる、はずむ、投げる、捕る、ける一ボールを使ったスポーツの中で見られる、ボールと人との不思議な関係(動き)をヒントに、ボールの特徴を利用して、“スポーツあそび”を考え出します。



**【ボールくりぬけ】**  
落ちてくるボールをすり抜けて向こう側に抜けるゲーム。タイプの異なるボールをたくさん使うとよりスリリングに。



**【ボールタッチ】**  
片足ずつ交代に足でボールの上を触ります。真上から触らないと、転がって行ってしまいます。



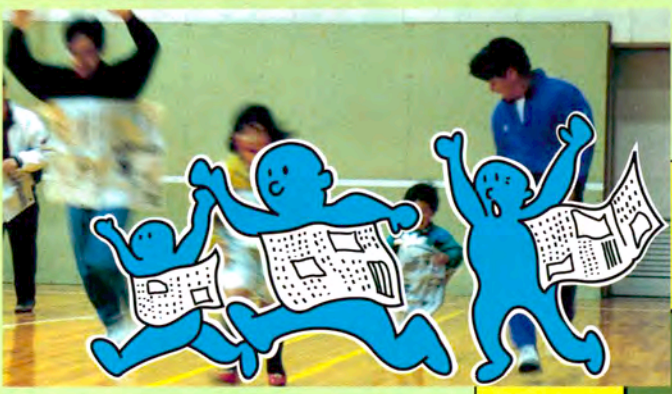
**【ボールとり】**  
背中合わせに座り、2人の間にボールを置きます。用意ドン! でどちらが先にボールを取るか競います。



## 新聞紙

軽い、破れる—しかし、何枚か重ねて丸めると硬くなります。このような紙の特性を生かした、“スポーツあそび”を考えました。軽いから、破れるからおもしろい“スポーツあそび”です。  
ほかにも、丸めてボールのように使ったり、棒にして引っ張るなどいろいろな展開が楽しめる手軽で可能性を秘めた素材です。

**【やぶりオニ】**  
新聞紙の真ん中に穴を開けて、かぶります。相手の新聞紙を破り取ったら勝ちです。



**【はらまきダッシュ】**  
新聞紙を胸に当てて、落とさないように走る“かけっこ”。手で押さえられないようにします。

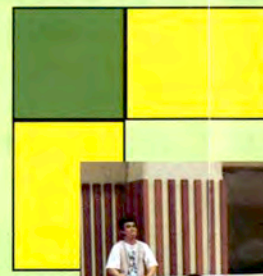
## 春休みスペシャル

春休み特別期間(3月26日~4月6日)に、地下2階体育室で「身近な道具でスポーツあそび」を行います。

体育事業部の渡辺恒一さんは「ここで紹介した新聞紙、ボール、縄はもちろん、タオル、シーツを使った“スポーツあそび”など、更に工夫をこらしたユニークな種目が登場します。手軽にだれでも挑戦できるスポーツです。お友達、ご家族そろって、ぜひ体育室に遊びに来てください」と話しています。



渡辺恒一さん (体育事業部)

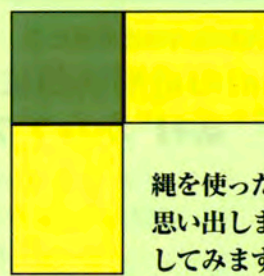


## 棒・竹



長さや太さがさまざま、遊び方によって適当なものを選びます。バンブーダンスをするほど長いものでなくても、両端を持って引っ張り合いをしたり、右と左に互いに逆方向にねじり合いをしたり、短い棒を使って“スポーツあそび”を楽しむこともできます。また、手を離すとすぐ倒れてしまうという棒の性質を利用して、倒れないうちに何か(取りにくる、行って帰ってくるなど)をするような“スポーツあそび”も考えられます。

バンブーダンス  
民族ダンスとして有名ですが、運動としてはエアロビクスとしてなかなかハードなものです。



## なわ

縄を使ったスポーツというと、縄跳びを思い出しますが、ちょっと使い方を工夫してみます。縄の両端を持って回すだけでなく、波のように揺らしたり(縦波、横波)、一方の端を結んでおもしろにし、ぐるぐる回すことで、変化に富んだ“スポーツあそび”を作り出すことができます。



**【なわくぐり】**  
頭の上でぐるぐる回している縄に当たらないように出たり入ったりします。低く回せば、今度はジャンプして入ることになります。

夢をかたりに  
信濃と新造の富士通

TEO.そこは地球とよく似た環境をもち、独自の生命が営まれている、美しい惑星です。  
朝夕があり、天気や季節も変化します。私たちは、TEOの世界を操作することはできません。  
でも、パソコンにTEOアンテナを接続し、CD-ROMをセットすれば、TEOとの通信機に変わります。  
そしてこの星で気ままに生活している個性豊かな生き物たちにコンタクトし、豊かな時を共有することができのです。

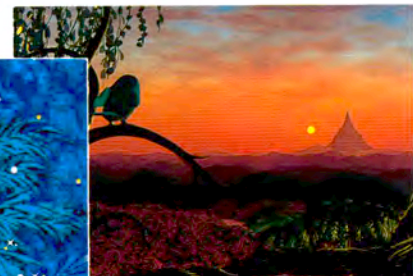


話しかけてごらん。

ディスプレイの向こうに広がるのは、もうひとつの地球。



フィンフィンは自分の意志と感情をもつ野性の生き物。だからペットのようにかいらすことはできません。でも仲よしになると、うたを聴かせてくれたり、アクロバットを見せてくれます。



TEOも地球と同じように時間が流れています。朝が来て、夜になり、天気も季節も刻々変わっていきます。地球で一日がたつと、TEOでも一日が過ぎていきます。

●お問い合わせ/  
富士通株式会社 電腦エージェントプロジェクト部  
フリーダイヤル 0120(39)2122(土・日・祝日のぞ9:00~17:00)  
インターネットで「TEO」の情報をご覧いただけます。http://www.teo-world.com

●TEOは実在する惑星ではありません。コンピュータ上に展開される空想上の惑星です。本広告に記載の内容は1996年10月現在のものです。  
●Windowsは米国Microsoft Corporationの米国、およびその他の国における登録商標です。Pentiumは米国インテル社の商標です。●価格・仕様などは予告なく変更する場合があります。

FUJITSU

手塚眞プロデュース  
TEO

もうひとつの地球

Windows 95版



平成9年度「児童福祉週間」標語  
**けんかをするときさみしいよ**  
**なかよくすると楽しいよ**

平成9年度の「児童福祉週間」の標語が決まりました。選ばれたのは、全国3,213点の応募作品の中から、秋田県の小学校1年生、小林安奈さんの作品「けんかをするときさみしいよ なかよくすると楽しいよ」です。児童福祉週間は、5月5日の「こどもの日」からの1週間です。

保育クラブ会員とスタッフの共同企画

**家族と家族の交流を図る**  
**大盛況の「ファミリーフェア」**

【こどもの城】の保育クラブのお父さん・お母さんと、保育クラブのスタッフが一緒になって企画委員会を作り、昨年秋から準備を重ねてきた「ファミリーフェア」が、1月26日、アトリウム・ギャラリーで開かれ、たくさんの親子連れでにぎわいました。

「ファミリーフェア」は、家族と家族の交流を深め、家族単位の遊び方を提案するプログラム。昨年の「あんこうの吊し切り(あんこう鍋)」に続く第2弾。今回は、保育クラブ会員だけでなく、一般来館者にも参加してもらおうと、アトリウム・ギャラリーを会場にして、盛りだくさんのプログラムが行われました。

プログラムの内容は、企画委員会に参加した、保育クラブ会員のお父さん・お母さん15家族が中心になって考えたもの。昨年10月12日から、毎月1・2回(計5回)集まって検討を重ねてきました。メンバーの中に、さまざまな「特技」を持ったお父さん・お母さんがいることが分かり、それを披露しても

らうことになりました。

12時30分の開場時間に間に合うように、朝早くから全員で準備。和太鼓の威勢のよい演奏で開場しました。色紙を切り抜いてかわいらしい動物を作るお父さん、パソコン遊びを指導するお父さん、独奏(こま)の色塗り、郷土の独奏の回し方の指導をする熊本出身のお父さん、瓶のふたや木の実など身の回りにあるものを使った独奏作りの指導をするスタッフとお父さん・お母さん。どのコーナーでも、お父さんが大活躍しました。

ヘアデザイナーのお父さんは男の子と女の子をモデルにヘアスタイルのQ&A。ヘアカットのポイントなどの熱心な質問が寄せられました。また、お点前のコーナ



ーでは、お母さんだけでなく、お父さんも和服姿で参加。子どもたちも作法に合わせて、手作りの和菓子とお点前を楽しみました。

ファミリーフェアの締めくくりに、シャンペンピラミッド。ピラミッド状に積み上げたグラス(10段)の上からシャンペンを注ぐというもの。ソムリエールのお母さんが担当したプログラム。みんなの視線を一身に集めていました。

このほかにも、家族の宝物(水中写真、干支(えと)にちなんだ駅で撮影した家族写真の年賀状、趣味の収集品、育児日記など)も展示され、家族と家族の交流が生まれました。会場のそれぞれのコーナーをつなぐ「くいず・ラリー」も開催。全員が持ち寄りのおもちゃやクッキーの景品が用意され、子どもたちは、何回も回って景品を集めていました。

「多方面にわたるお父さん、お母さんの“力”が集まってできたプログラム。家族と家族の交流のきっかけとなって、育児生活が広がりを持っていければ、と思います」と保育研究開発部の担当者。



高校生のグループ、L.I.T.の冬合宿が1月18・19日に市川少年自然の家(千葉県)で行われ、夜は水点下になるという真冬のキャンプを体験し、メンバーの交流を深めると同時に、キャンプ技術の習得を目指しました。

**こどもの城となかまたち**

児童厚生員等実技指導講習会終わる  
**幼児のための造形活動に**  
**“接着”“素材”からアプローチ**

平成8年度第3回児童厚生員等実技指導講習会が、1月21日～23日の3日間【こどもの城】で開催され、全国の児童館・児童センターの担当者、56人が参加しました。今回

のテーマは「幼児のための遊びと造形」。講習会のプログラムを料理のメニューに見立て「好き嫌いの多い小さいお子さんにも、おいしく召し上がっていただけるお料理を取りそろえました」と、造形スタジオで行っているプログラムの中から4つの「メニュー」(造形アラカルト)を紹介しました。

最初のメニューは「かくし味」としての接着剤～接着方法あれこれ。それぞれの素材に合った接着方法を、「接着する」ことを見直す(組み立



台紙に張り付けた両面テープに、小枝や落ち葉などを張り付けて作る「くっつけむし」

てるために接着するだけでなく、なにかを接着するという基本の仕組みを考える)ことによって、新しいプログラムが生まれることを紹介しました。接着面を外側にして巻き付けたクラフトテープに、紙ひもなどを張り付けて作る「いとはんが」や厚手の両面テープを使って作る「くっつけむし」などを紹介しました。

2つ目のメニューは、「こどもの城」のグループ活動(開館前の時間を使って幼稚園や学校などの団体に来館する子どもたちを対象にしたプログラム)の中から「かけをうつつそう」。午後の、3つ目のメニューは、「素材からのアプローチ」。幼児が扱いやすい素材として紙、上、新聞紙を取り上げ、見慣れた素材でも工夫しだいで可能性が広がっていくことを制作しながら体験しました。

最後は、「おあやますーうえにーる」。参加者自身が【こどもの城】近辺で採集したものを箱に収めた宝箱「記憶の収集箱」を制作、文字どおりの「東京みやげ」になりました。

「発想の転換の大切さに気づいた」「児童館に帰ってもすぐ実行できそうな具体的なプログラム指導がたいへん良かった」など、実り多い講習会となりました。

**こどもの城AV事業部10年間の映像あそびの集大成!!**

**みる・しる・つくる アニメーション・キット**

発売中

オリジナルアニメ「キップリン」の「キップリン」ごきごきの秘密をさぐる「アニメーションのひみつ」を収録したビデオソフト。

アニメーションのできるまでを解説した本、これ一冊でアニメ博士になれる!

4つの映像おもちゃが簡単な紙工作でつくれる、ステキなイラストの見本付。

みる・しる・つくる アニメーション・キット：一般販売価格 7,500円 / 業務価格 15,000円 ※ビデオソフトの、図書館などでの貸し出し、および児童健全育成施設や教育施設での無料上映権を含む ●つくるキットのみ：1,500円 ●通信販売のお申し込み・お問合わせ：ノースウェット こどもの城ビデオ係 TEL 03-3464-2385

**中学生が社会科の授業で映像スタジオの見学に**

法政大学第一中学校(東京都武蔵野市)の2年生8人が、12月17日に【こどもの城】の「映像」スタジオの見学に訪れました。

社会科の授業の一環として、テレビスタジオなどの現場を体験するのが目的。担当のAV事業部の

**in TOKYO '97**

マ3月1日マS=4,000円、A=3,000円  
 出演=森寿男とブルーコーツ、角田健一ビッグバンド、宮間利之とニューハードオーケストラ、原信夫とジャズブス&フラッツほか

●「MAMA, I WANT TO SING」  
 マ3月7-16日マS=8,500円、A=7,000円  
 マ出演=ドリリス・トロイほか

**青山劇場**

●「怪談・にせ皿屋敷」  
 マ2月18-28日マS=8,000円、A=5,000円、8日はプレビュー料金5,000円  
 マ出演=香取慎吾、藤谷美和子、杉本哲夫

●「ビッグバンドフェスティバル」

**青山円形劇場**

●dance show-case vol.4  
 「だんすにGONE あらためだんす 式」  
 マ2月13-15日マ4,500円マ振付=上田道、後藤早知子、中島伸幸、武元賀寿子

●KAMA SUTRA(カーマストラ) - エロスの美学 -  
 マ2月17-18日マ6,000円(当日=6,500円)  
 マ出演=シャクティ、ヴァサンタマラ舞踊団

●東儀秀樹Live  
 マ2月19日マ5,000円(全席指定)

●東京ガールVol.4「レクイエム ONE MORE TIME ~天才たちの愛い~」  
 マ2月21-23日マ4,000円(当日=4,300円)  
 中・高校生=2,800円、小学生=2,000円

●日本映画学校演劇公演「ナニワ金融道~月日は涙をかけている~」  
 マ2月27日-3月3日マ2,000円

●DANCE STATION EXPRESS 「DAVIANT III DANCE STORM」

マ3月5-10日マ5,000円(当日=5,300円)  
 ●青山円形劇場オブジェクトシアター vol.6「パリエティバペットショー」  
 マ3月15-16日マ2,800円(当日=3,000円)  
 マ出演=人形劇団ブーク、パペットマインシアターうさぎ小屋

●こどもの城ファミリーコンサート「五線譜のなかの動物たち パッパの音楽遊園地 ザ☆カーニバル」  
 マ3月31日-4月6日マ2,800円マ出演=伊藤エイミーまどか(ピアノ)、桐山なぎさ(ヴァイオリン)、みっせなこ(役者)、白井博之&児玉順子(Wテイク)

●ご予約・お問い合わせは、青山劇場予約センター【03-3797-1400】へ。

**子育てを支援するプログラム**  
**平成9年度保育クラブ会員募集中**

平成9年度の保育クラブ会員を【こどもの城】保育研究開発部では募集しています。

保育クラブは、子育てのお手伝いをするクラブ。集団への参加、母親の社会参加などを主な目的とした日時を選べる保育プログラムや、イベント・通信・育児相談などの家族プログラムなど、子育て支援のさまざまなプログラムを行っています。

春の親子遠足、秋の青空プレイ大会など、家族で楽しめるイベントを行うほか、育児に関連したさまざまな悩みに応えて子育てのお手伝いをします。

対象は、平成3年4月2日～7年4月1日生まれの2～5歳児、入会金10,000円、年会費3,000円、保育プログラムの保育料は年齢、時間によって異なります。申し込み用紙を【こどもの城】5階の保育受付で

配付しています。2月25日到着分まで有効。申し込み多数の場合は抽選。お問い合わせは保育研究開発部(☎03-3797-5669)へ。

**春休み「こども集中水泳」受講生募集**

5日間の集中的な練習で、よりよい泳法をマスターする「春休みこども集中水泳」の受講生を募集しています。新小1～新中3と、4・5歳児対象の2つのコースで、4月1日(火)～5日(土)の日程で開催します。受講料は7,000円。

□Aコース=新小1～新中3/50人  
 /9:30～10:30

□Bコース=4・5歳児(2月末日)40人/10:30～11:30

2月27日(木)午前10時から1階講座・クラブ受付で先着順で受け付けます。

**平成9年度 講座・クラブ受講生募集**  
**2月25日午前10時第1期受け付け開始**  
 お問い合わせは【03-3797-5666】講座・クラブ受付係へ

**ひなまつりは【こどもの城】で!**  
**造形スタジオやプレイホールで楽しいプログラム**

3月3日は「ひなまつり」。【こどもの城】も、造形スタジオとプレイホールを中心に「ひなまつり」にちなんだプログラムを行います。

造形スタジオのプログラムは「こども歳時記 ひなまつり」。2月18日から3月2日まで行います。プログラムは、「おきあがりこぼし」の仕掛けでコロコロ転がる「コロコロびな」(親子コーナー=写真右)、子どもコーナーでは、2本の細長い紙で作ったボールの中にひな飾りをつるし宇宙ごまのように回転させる「うらめしやびな」(小1～=写真中央)、カムの仕掛けで踊るように動く「おどりびな」(小3～、期間中の土・日曜日=写真左)の3つです。

また、プレイホールでは、3月1日と2日に「みんなでひなまつり」の催しを行います。紙コップを使って、だりびなが頭に着けている飾りを作ります。参加した人には「ひなあられ」が配られ、みんなでひなまつりを祝います。



**児童育成協会常務理事の弓掛正倫さん死去**

【こどもの城】の運営を厚生省から委託されている(財)児童育成協会常務理事の弓掛正倫(まさとも)さんが、12月26日に死去、59歳。熊本県の出身。1958年(昭和33年)に厚生省児童局養護課に入省。児童福祉行政を中心に活躍。児童家庭局育成課長を経て、1993年(平成5年)7月に(財)日本児童手当協会(現・児童育成協会)の常務理事に就任。人一倍気持が優しく誠実な人柄は、職員の信望も厚く、3年半にわたり【こどもの城】の運営の中核となって活躍されました。

弓掛常務理事の人柄は、死の前日に書き記された、ご家族への「お礼状」の中にも表れています。

「みなさん、大へんお世話になりました。長い間有難うございました。人間はかくも弱く強い動物であったかと思えます。(中略)僕は、精一杯支えられた人生を送りました。しかも充実した人生であり、我が六〇年に悔いはなしです。(中略)僕は今、心が洗われていって、少しずつ皆さんの世界に近づいております。では皆さんにはくれぐれもお元気で。個室に入って、今は僕一人ですけれども、皆さん一人一人と、さようならを申し上げます。」



**春休みの「絵本ワークショップ」に友の会会員を優先受付・受講料割引**

春休みに行われる「絵本のワークショップ」に、友の会会員の優先受付・受講料割引をいたします。ご希望の方は、お電話でお申し込みください。

このワークショップは、絵本アーティストの駒形克己氏が実践している、カード型絵本を制作するもので、子どもたちは作る過程を楽しみながら創造力や豊かな発想を伸ばしていきます。

【日時】3月26日(水)午後1～4時  
 【場所】こどもの城研修室  
 【対象】新年長児～新小3(50人)  
 【受講料】3,500円(入館料込み)  
 【申込方法】2月27日(木)正午から電話受け付け/こどもの城企画部(☎03-3797-5665)

なお、受け付け初日に申し込まれた方の中から抽選で10人に受講料割引をいたします。

◆一般の方の受け付けは、2月28日(金)正午からです。

スタッフが、複数のテレビカメラを切り替えながら番組を収録するシステムを説明したのち、中学生にカメラやスイッチング(画面の切り替え)などの撮影機器の操作を体験してもらいました。

最初は緊張していましたが、カメラを操作するところになると、画面の合成(クロマキー)はどのようにするのかなど、映像の時代の

子どもらしく、次々と質問をしていました。

後日、次のような感想文が送られてきました。「初めてカメラにさわりました。映像をとる角度でいろいろな表現や感じが出せるとわかりました」「カメラの操作も楽しかったです。あと映画の歴史のビデオもおもしろく、ためになりました。」



**青山劇場**

●「怪談・にせ皿屋敷」  
 マ2月18-28日マS=8,000円、A=5,000円、8日はプレビュー料金5,000円  
 マ出演=香取慎吾、藤谷美和子、杉本哲夫

●「ビッグバンドフェスティバル」

**青山円形劇場**

●dance show-case vol.4  
 「だんすにGONE あらためだんす 式」  
 マ2月13-15日マ4,500円マ振付=上田道、後藤早知子、中島伸幸、武元賀寿子